

連載

今日は

## バスday! 8

問 都市交通政策課(025-226-2753)

## パークアンドライドで、ゆったりお出かけしませんか？

「パークアンドライド」とは、最寄りの駅やバス停などの近くの駐車場に自家用車を止め、公共交通に乗り換えて目的地に向かう方法です。

まちなかの渋滞や駐車場代を気にせず、気持ちにゆとりをもってお出かけできます。また、バスなどの公共交通を利用することで、移動時間を使って読書やスマートフォンで調べ物など好きなことをすることもできます。

まずは気軽に試して、公共交通利用へのステップにしてみませんか。



車を止めて、目的地へスマートにGo!

3月15日(日)まで!

## お役立ち情報

パークアンドライド  
実施場所など詳細はこちる▶未来に向けたバス利用促進事業  
中学・高校生にりゅーとポイントプレゼント▶

## バスの歴史博物館 「広がる都市圏とバス」

戦前から、新潟と現市域の各地を結ぶ郊外線が運行されていました。昭和40年代半ばには寺尾・内野エリアの宅地化が進み、西小針線が内野まで延長されたほか、曾野木団地の建設に合わせて新路線ができました。西小針線や松浜線で通勤快速バスが登場したのもこの頃でした。

▲ラッシュ時の新潟交通本社前  
(みなどあ蔵 渡辺慶一郎撮影 昭和43年)

連載 「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

市報  
で2kmニキロ 13  
ニュース

問 都市政策部(025-226-2711)

新潟市職員  
「ニイガタニキロー」  
が紹介します

今ある建物から、まちの未来へ  
リノベーションスクールを開催しました

今ある建物や場所を大切にしながら、新しい使い方でまちに変化を生み出す「リノベーションまちづくり」を進めています。

昨年11月22日～24日に、リノベーションスクールを昨年度に引き続き開催しました。古町地区の使われていない不動産をテーマに、受講者が地域の将来を思い描きながら、物件の活用案を提案しました。今後も、空き家・店舗などと人や文化、産業などの地域資源を結びつけ、暮らす人や訪れる人にとって心地良いまちづくりにつなげていきます。



※事業の詳しい内容はニイガタニキロニュース=右=から



新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニキロニュース」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。

毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。



## 大雪に注意しよう

## LINEで雪の情報を確認しましょう

雪は短時間で集中的に降ることがあるため、日頃から大雪に備えることが大切です。新潟市LINE公式アカウントを「友だち登録」して、気象予報や交通情報など、雪に関する最新情報を確認しましょう。

問 土木総務課(025-226-3017)



気象予報や  
降雪状況で  
メニュー画面の  
ボタン表示が  
切り替わる

ボタン表示	お願いしたいこと
平常時	雪への備えや 除雪のことなどを 確認しましょう。
県内で大雪が 予想されるとき	自分でできる備えを 確認しましょう。
市内で大雪が 予想されるとき	テレワークの準備や 予定の変更などを 検討しましょう。
市内で大雪に なったとき	外出を控えてください。

## そのほかの情報入手手段

新潟市  
危機管理防災局Xにいがた  
防災メール

## 物資を備蓄しよう

大雪時は電気、ガス、水道が止まったり、買い物に行けなくなったりする恐れがあります。水や食料、燃料、薬、防寒用品、懐中電灯、防災グッズなどを備えましょう。

問 防災課(025-226-1143)



寒波対応  
工事事業者



## 水道管が凍結・破裂してしまったら

水道管が凍結したら、蛇口を全開にしてタオルなどで覆い、その上から40～50度のお湯をかけて、ゆっくりと解凍してください。水道管が破裂する恐れがあるので、熱湯はかけないでください。

水道管が破裂したら、メーターボックス内の止水栓を閉め、寒波対応工事事業者に修繕を申し込んでください。※修繕費用は自己負担

問 水道局コールセンター  
(フリーダイヤル0120-411-002)

## 融雪への水道水の使用は下水道使用料に注意

下水道に接続している家庭や事業者が水道水を融雪に使用する場合、使った水量に応じて水道料金のほかに下水道使用料がかかります。使い方に注意してください。問 経営企画課(025-226-2959)

SNSなどを使った投資詐欺に気を付けましょう